

第 62 回自然災害科学総合シンポジウム

主 催： 京都大学防災研究所自然災害研究協議会

日 程： 令和 7 年 10 月 8 日（水）（13：00-17：00）

場 所： きはだホール（京都大学宇治キャンパス内）および Zoom によるハイブリッド開催

プログラム

開会挨拶 自然災害研究協議会議長 大湊 隆雄（東京大学地震研究所）

所長挨拶 堀 智晴（京都大学防災研究所）

13：10～14：00

【科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究令和 6 年度報告】

「2023 年 5 月 5 日の地震を含む能登半島北東部陸海域で継続する地震と災害の総合調査」 その 2

平松 良浩（金沢大学）

14：05～14：45

【防災研究所共同研究・地域防災実践型共同研究】

「防災 DX 時代における行政の意思決定を支援するための新たな情報可視化アプローチの開発と実践
（経過報告）」

齊藤 正人（埼玉大学社会変革研究センター・レジリエント社会研究部門）

14：45～15：00 休憩

15：00～15：50

【自然災害研究協議会突発災害調査報告】

「2024 年能登半島地震により発生した地震地すべりの地質要因について」

荒井 紀之（京都大学防災研究所）

15：55～16：45

【自然災害研究協議会突発災害調査報告】

「Post-Flood Survey and Comprehensive Assessment of Flood Disaster in the Cagayan River Basin,
Philippines」

KANTOUSH Sameh Ahmed（京都大学防災研究所）

閉会挨拶

王 功輝（京都大学防災研究所）